

令和7年7月28日開催 定例美祢市教育委員会会議録

開催日時 令和7年7月28日（月）午後1時30分から午後3時30分
開催会場 美祢市役所3階「301会議室」

出席者	南 順子	教育長	
出席委員	金子 明美	教育長職務代理者	
	松本 孝志	委員	
	井上 敏雄	委員	
	谷岡奈美子	委員	4人
欠席委員			なし

出席教育委員会事務局職員	千々松雅幸	事務局長	
	田中 美香	〃	教育総務課長
	中島 幹晃	〃	学校教育課長
	野村 一守	〃	生涯学習スポーツ推進課長
	神田 高宏	〃	文化財保護課長及び世界ジオパーク推進課長
	倉増 裕	〃	教育総務課総務班長 6人

（午後1時30分）

1 開会

事務局長 千々松 雅幸

それでは皆さんこんにちは。

定刻になりましたので只今から令和7年7月の定例教育委員会会議を開催いたします。

これよりの進行は教育長よろしくお願いいたします。

教育長挨拶

教育長 南 順子

あらためまして、みなさんこんにちは。

本日は大変お暑い中、令和7年7月の定例教育委員会会議にお集まりをいただきありがとうございます。

連日、厳しい暑さが続いています。この時期は、一年のうちで最も暑い二十四節気の大暑ですから、仕方がないのですが、それにしても、京都府福知山市で、今年、全国最高の 39 度を観測。全国観測点で観測史上最高記録を更新し続けている現状に、どこまで気温があがるのか、安全に生活をする事ができるのか不安になってきます。

先日、ある新聞に「熱あたり」という言葉がのっていました。

今まで、「食あたり」や「ばちあたり」という言葉は聞いたことがありますが、「熱あたり」という言葉は初めてで、いつもは斜め読みの新聞を真面目に読んでみました。すると、「熱」によって起きる身体的不調の全般を指すそうで、具体的な体の不調として挙げられているのが、多い順に、「睡眠の質の低下」「疲れがとれない」「倦怠感」です。

昨年、2024 年に熱中症の症状から軽い不調までを含めた「熱あたり」の症状を経験した人は、約 3 人に 2 人とされています。

WHO が「気候変動は、人類が直面する唯一最大の健康上の脅威である」と警鐘を鳴らしていますが、健康だけでなく、地球温暖化の影響による農作物の品質や収穫量・漁獲量の低下等、食や暮らしの安全も脅かしている気候変動に、どう取り組むか、喫緊の課題です。

先週から、美祢市は、全く雨が降っておりません。せめて、田畑の農作物が枯れないように、台地を潤す夕立が待ち遠しい今日この頃です。

さて、前置きが大変長くなった上、私事で恐縮ですが、

平成 4 年、7 月 29 日に教育長に就任し、ちょうど、本日、令和 7 年 7 月 28 日で一期目が終わります。この 3 年間、ここにお集まりの教育委員の皆様方の御指導・御支援・御協力のおかげで、また、局長を始め事務局の皆さんのおかげで、何とか教育長を務めさせていただくことができました。心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

また、わからないことばかりで、皆様に御迷惑・御心配をおかけしたことも多々あることと思います。あらためて、お詫び申し上げます。

3 年前に市長様より、教育長をとというお話をいただきました際、まさに青天の霹靂で、即お断りをし、固辞し続けました。

最後に、市長様の「大丈夫。周りは、優秀な人物ばかりだから安心して、引き受けてほしい。」というお言葉に背中を押されましたが、本当に、皆様方に助けていただき、支えていただいて、なんとか一期目を終えることができましたこと、深く、深く感謝申し上げます。

二期目につきましては、一期目の就任の際、激務の市長様に大変、御迷惑をおかけしましたので、最終的には、市長様の御意向に添おうと決めておりました。

しかし、現実問題として、年齢による知力・体力・気力の衰え、何よりも引

き際のタイミング等、正直いろいろ悩みました。

市長様から二期目のお話をいただいた時に、まだまだ、解決すべき多くの重要な課題が山積しており、例えば、いじめゼロ・不登校ゼロの子ども達が安心・安全に楽しく学べ、先生方も働きがいを感じるウェルビーイングな学校づくり、令和9年度をめざした施設一体型小中一貫教育校美東小・中学校の供用開始、適正規模・適正配置幼保小・中・高の連携、部活動の地域移行、複合施設図書館の整備推進、ユネスコ世界ジオパーク認定後のジオパーク学習のさらなる充実等々、数えればきりがありません。その現実を前にして職責の重さに、身が引き締まる思いですが、先の7月8日の7月定例議会で、議会の御同意をいただき、二期目を務めさせていただくことになりました。

今後も、ここにお集まりの全ての皆様方の御支援・御協力をいただきながら、「人が育つ 人が輝く 教育の美祢」の基本理念のもと、多様な価値観を尊重しながら、誰もが生涯にわたって学び続け、豊かさや幸せを実感できるよう、一人一人の子ども達や市民の皆様方のウェルビーイングの向上を目指して、務めてまいりたいと思います。

どうぞ、今後とも、御支援、御協力のほど、よろしくお願い申し上げます。
それでは、以後着座にて、進めさせていただきます。

2 署名委員

教育長 南 順子

それでは初めに署名委員の指名をさせていただきます。

本会議につきましては、井上委員と松本委員をお願いいたします。

<両名了承>

3 前回会議録の承認

教育長 南 順子

前回会議録の承認につきましては、谷岡委員と井上委員をお願いします。
よろしいでしょうか。

<両名了承>

4 教育長報告

(1) 行事関係

教育長 南 順子

次に行事関係についての報告をいたします。

お手元の資料をご覧くださいませ。

7月11日、岡山県倉敷市で開催されました第15回中国地区市町村教育委員会連合研修大会に参加をいたしました。

大変、教育委員の皆様方にはお世話になりました。

とても充実した研修大会で、特に、私個人としては、玉野市教育委員会の多田教育長さんの発表の中にあつた教育DXを推進し、生徒の新しい学びと教職員の働き方改革を具現化し、「未来の学校づくり」「本気の学校改革」に取り組んでおられる玉野市立荘内中学校だったと思いますが、「生徒が主役。を学校君たちあげる」と宣言をされた、教育活動全体を通じてウェルビーイングの向上を目指しておられる校長先生の実践が大変参考になりました。

テレビ等でも取り上げているそうですが、ぜひ機会があれば視察したいと思っております。

また、平成20年に42歳で倉敷市長に初当選されてから5期、倉敷市長を務めておられる伊東香織市長にお会いし、直接お話が聞けたことは貴重な体験でした。

17年間、倉敷市のために息つく暇もなく、市政に全力で取り組まれ、1期目から子育て環境の充実や健康長寿を促進するまちづくり、そして、世界に誇れる文化産業のまちづくりや、平成30年豪雨で被災した真備町の復興等、見える成果をあげ続けておられます。

市民からの信頼も厚く、言葉の端々から溢れる倉敷市への深い愛に感動しました。

長としてトップに立つ心意気、覚悟を学ばせていただきました。

この研修につきましては教育委員の皆様からも何かご報告等がありましたらお願いできたらと思います。

もしもこの場でもありましたら、よろしいでしょうか。

またの機会に改めてということも考えておりますので、よろしく願いできたらと思います。

その他の行事についてはご覧のとおりです。

何かご質問やご意見がありましたらお願いいたします。

それでは次の2にいけます。その他につきまして、何かございましたらお願いしたいと思っております。

よろしいでしょうか。

5 報告・議案

教育長 南 順子

それでは報告の方に移りたいと思っております。

報告第13号、美祢市生涯学習のまちづくり推進協議会委員の委嘱及び解嘱について。

生涯学習スポーツ推進課、お願いします。
野村課長。

生涯学習スポーツ推進課長 野村 一守

議案は1ページ、資料も1ページです。

美祢市生涯学習のまちづくり推進協議会委員は、生涯学習関連団体との連携を図り、生涯学習のまちづくり関連事業の推進及び啓発活動等を行っております。

この度、美祢ライオンズクラブ及び美祢ロータリークラブの役員改選に伴い、2名の委員を令和7年6月30日付で解嘱し、また、その後任を令和7年7月1日付けで、委嘱することについて、美祢市教育長に対する事務委任規則、第4条第1項の規定により、同日臨時代理しましたので、同条第2項の規定により報告するものであります。

なお、後任委員の任期は前任者の残任期間である令和8年3月31日までです。
以上です。

教育長 南 順子

ただいまの報告につきまして、質疑等があれば承りたいと思います。

よろしいでしょうか。

ではないようですので、報告第14号、美祢市長登銅山文化交流館運営協議会委員の解嘱について、文化財保護課お願いします。

神田課長。

文化財保護課長 神田 高宏

議案2ページ、資料2ページになります。

長登銅山文化交流館運営協議会は、長登銅山文化交流館の適正な運営を図るため設置している協議会です。

この度、美祢市観光協会会長が任期満了により退任したため、令和7年6月27日付けで解嘱することについて臨時に代理したので、教育委員会に報告するものです。

以上です。

教育長 南 順子

それでは、ただいまの報告につきまして、質疑等があれば承りたいと思います。

いいですか。

では、ないようですので、報告第15号、美祢市立秋吉台科学博物館協議会委員の解任について、文化財保護課お願いします。

神田課長。

文化財保護課長 神田 高宏

議案 3 ページ、資料 3 ページから 4 ページになります。

美祢市立秋吉台科学博物館協議会は、博物館の適正な運営を図るため、博物館法及び美祢市立秋吉台科学博物館の設置及び管理に関する条例の規定に基づき設置している協議会です。

この度、美祢市観光協会の会長が任期満了により退任したため、令和 7 年 6 月 27 日付で解任することについて臨時に代理したので、教育委員会に報告するものです。

以上です。

教育長 南 順子

それでは、ただいまの報告につきまして質疑等があれば承りたいと思います。
よろしいでしょうか。

報告第 16 号、美祢市史跡長登銅山跡調査及び整備委員会委員の解嘱について文化財保護課、お願いします。

神田課長。

文化財保護課長 神田 高宏

議案 4 ページ、資料 5 ページになります。

美祢市史跡長登銅山跡調査及び整備委員会は、長登銅山の整備及び活用方法を協議するために設置している組織です。

この度、美祢市観光協会会長が任期満了により退任したため、令和 7 年 6 月 27 日付で解嘱することについて臨時に代理したので、教育委員会に報告するものです。

以上です。

教育長 南 順子

ただいまの報告につきまして、質疑等があれば承りたいと思います。

よろしいでしょうか。

はい。

それでは、報告第 17 号、美祢市史跡長登銅山跡保存活用計画策定委員会委員の解嘱について、文化財保護課、神田課長お願いします。

文化財保護課長 神田 高宏

議案 5 ページ、資料 6 ページになります。

美祢市史跡長登銅山跡保存活用計画策定委員会は、長登銅山跡を後世に継承していくことを目的に、古代から近代の長登銅山跡の価値をまとめ、史跡整備の方向性を示す保存活用計画を策定するため設置した組織です。

この度、美祢市観光協会会長が任期満了により退任したため、令和7年6月27日付けで解嘱することについて、臨時に代理したので、教育委員会に報告するものです。

以上です。

教育長 南 順子

ただいまの報告につきまして、質疑等があれば承りたいと思います。よろしいでしょうか。

それでは、続きまして、議案の審議に移ります。

議案第55号、美祢市教育委員会事務点検及び評価委員の委嘱について、教育委員会事務局お願いいたします。

千々松事務局長。

事務局長 千々松 雅幸

議案書は6ページになります。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項に、教育委員会は毎年事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行うことと規定されております。

この点検評価の方針につきましては、先月の教育委員会会議でご承認をいただいたところであります。

この点検評価につきましては、法律の第26条第2項に、この点検及び評価を行うにあたっては、学識経験を有する者の知見を活用を図ることとなっており、この法律に基づき、教育委員会の事務点検及び評価実施要綱の第3条第1項に学識経験を有する者3人を、教育委員会が委嘱すると規定しております。

このたび、任期満了に伴い、委員3名を委嘱したいので、教育委員会の承認を求めるものであります。

それぞれ、文化財関係や行政事務に精通しておられ、教育委員会の行う事務をバランスよく点検評価していただけるものと考えております。

なお、任期は要綱第3条第2項に定めるとおり、委嘱日から令和9年3月31日までとなっております。

以上です。

教育長 南 順子

では議案第55号について質疑等があれば承りたいと思います。

井上委員。

委員 井上 敏雄

関係資料の方の7ページ目を実施要綱があり、内容的には事務の管理執行の状況について点検及び評価ということですがけれども、評価基準の話はとりあえ

ず置いといて、この第3条に3人っていうのは明記されているんですけども。

これは、例えば国とかでなんかそういうのが決められているのですかね。

結果的には3人じゃ少ないかなと思うのですよ。

だから、来年度以降、そのあたり見直しをされる予定はないのかなと思って
いるのですが、ちなみに今回3名の委員の皆さんに対する、変更要望とかはな
いんですけども、非常に大事な内容をやってもらうのに対して、3人って少
なくないですかっていうのが本音の意味ですけど。

変えることができないところがあるのですかね。

5人から7人ぐらい要るのかなとは思ったのですが、いかがなものでしょ
う。

今年度はいいのですけれど、来年度以降に見直しとかの考えはないでしょ
うか。

教育長 南 順子

千々松局長、お願いします。

事務局長 千々松 雅幸

ご意見ありがとうございます。

もともとこの点検評価を始めたときには、2名の方でスタートしてきており
ます。

途中ですね、文化財関係に精通した人が入った方がいいんじゃないかってい
うことで、3名にしたという経緯があったというふうに、私は認識しており
ます。

多くの方にご評価、多面的なところでご意見いただければ、いいのかなとい
うのもありますけれども。

その辺は、次回ということで、今年度はこのまま行かせていただいて、検討
させていただければなというふうに思います。

以上です。

教育長 南 順子

貴重なご意見ありがとうございます。

人数につきましては来年以降、検討ということで承りたいと思います。

その他、質疑がありましたらお願いいたします。

よろしいでしょうか。

では特にないようですので、議案第55号の質疑は終了させていただきます。
お諮りします。

議案第55号、美祢市教育委員会事務点検及び評価委員の委嘱について、説明
のとおりご承認いただけますでしょうか。

ご承認いただけます方は、挙手をお願いいたします。

<全員挙手>

教育長 南 順子

はい、ありがとうございました。

全員賛成ということで承認されました。

議案第56号、美祢市長登銅山文化交流館運営協議会委員の委嘱について、文化財保護課お願いします。

神田課長。

文化財保護課長 神田 高宏

議案6ページ、資料2ページになります。

こちらは、先ほど報告第14号で報告した委員の後任委員を委嘱するための議案となっており、新たな観光協会会長を長登銅山文化交流館運営協議会委員に新規に委嘱するものとなっております。

なお、委員の任期は前任者の残任期間とし、委嘱日から令和9年5月31日までとするものです。

以上です。

教育長 南 順子

では、議案第56号について、質疑等があれば承りたいと思います。

特にないようですので、議案第56号の質疑は終了させていただきます。

お諮りします。

議案第56号、美祢市長登銅山文化交流館運営協議会委員の委嘱について、説明のとおりご承認いただけますでしょうか。

ご承認いただけます方は、挙手をお願いいたします。

<全員挙手>

教育長 南 順子

はい、ありがとうございました。

全員賛成ということで承認されました。

議案第57号、美祢市立秋吉台科学博物館協議会委員の任命について、文化財保護課お願いします。

神田課長。

文化財保護課長 神田 高宏

議案 7 ページ。

資料 3 ページから 4 ページになります。

こちら、先ほど報告第15号で解任を報告した委員の後任委員を任命するための議案となっており、新たな観光協会会長を美祢市立秋吉台科学博物館協議会委員に新規に任命するものです。

なお委員の任期は前任者の残任期間とし、任命日から令和 8 年 3 月 31 日までとするものです。

以上です。

教育長 南 順子

では、議案第57号について、質疑等があれば承りたいと思います。

よろしいでしょうか。

特にないようですので、議案第57号の質疑は終了させていただきます。

お諮りします。

議案第57号、美祢市立秋吉台科学博物館協議会委員の任命について、説明のとおりご承認いただけますでしょうか。

ご承認いただけます方は挙手をお願いします。

<全員挙手>

教育長 南 順子

ありがとうございました。

全員賛成ということで承認されました。

議案第58号、美祢市史跡長登銅山跡調査及び整備委員会委員の委嘱について、文化財保護課、神田課長お願いします。

文化財保護課長 神田 高宏

議案 9 ページ、資料 5 ページになります。

こちら、先ほど報告第16号で解嘱を報告した委員の後任委員を委嘱するための議案となっており、新たな観光協会会長を美祢市史跡長登銅山跡調査及び整備委員会委員に新規に委嘱するものです。

なお、委員の任期は、前任者の残任期間として、委嘱日から令和 8 年 6 月 30 日までとするものです。

以上です。

教育長 南 順子

では、議案第58号について、質疑等があれば承りたいと思います。

よろしいでしょうか。

それでは、特にないようですので、議案第58号の質疑は終了させていただきます。

お諮りします。

議案第58号、美祢市史跡長登銅山跡調査及び整備委員会委員の委嘱について、説明のとおりご承認いただけますでしょうか。

ご承認いただけます方は挙手をお願いします。

<全員挙手>

教育長 南 順子

はい、ありがとうございます。

全員賛成ということで承認されました。

議案第59号、美祢市史跡長登銅山跡保存活用計画策定委員会委員の委嘱について、文化財保護課、お願いいたします。

神田課長。

文化財保護課長 神田 高宏

議案10ページ、資料6ページになります。

こちら先ほど報告第17号で、解嘱を報告した委員の後任委員を委嘱するための議案となっており、新たな観光協会会長を美祢市史跡長登銅山跡保存活用計画策定委員会委員に新規に委嘱するものです。

なお委員の任期は、委嘱日から、計画が策定される日までとするものです。以上です。

教育長 南 順子

では、議案第59号について、質疑等があれば承りたいと思います。

ありませんでしょうか。

特にないようですので、議案第59号の質疑は終了させていただきます。

お諮りします。

議案第59号、美祢市史跡長登銅山跡保存活用計画策定委員会委員の委嘱について、説明のとおりご承認いただけますでしょうか。

ご承認いただけます方は、挙手をお願いいたします。

<全員挙手>

教育長 南 順子

はい、ありがとうございます。

全員賛成ということで承認されました。

それでは、本日配付しました議案第60号をご覧ください。

よろしいでしょうか。

それでは、議案第60号、令和7年度美祢市教育委員会事務局職員人事異動について、教育総務課、田中課長お願いします。

教育総務課長 田中 美香

本日配付しました議案をご覧ください。

令和7年度の美祢市教育委員会事務局職員の人事異動について、承認を求めます。

このたびの教育委員会事務局の人事異動で対象となるものは4名、7月31日付で、給食調理員1名が退職。

また、8月1日付で3名、内訳は教育委員会事務局内で異動となるものが2名、転入となるものが1名です。

以上です。

教育長 南 順子

では、議案第60号について、質疑等があれば承りたいと思います。

いいですか。

それでは特にないようですので、議案第60号の質疑は終了させていただきます。

お諮りします。

議案第60号、令和7年度美祢市教育委員会事務局職員人事異動について、説明のとおりご承認いただけますでしょうか。

ご承認いただけます方は挙手をお願いします。

<全員挙手>

教育長 南 順子

はい、ありがとうございます。

全員賛成ということで承認されました。

以上で報告・議案が終わりました。

すみません。大変早口に申しまして申し訳ありません。

教育長 南 順子

6 協議報告等

それでは、続けさせていただきます。

協議報告に移らせていただきます。
初めに教育総務課、お願いいたします。

教育総務課長 田中 美香

今回は、令和7年の3月に第三次美祢市立小・中学校適正規模・適正配置基本方針を策定をしております。

この基本方針に従って、再編を進めておりますが、今後の今年度のスケジュール等につきまして、教育委員の皆様にご説明をし、忌憚のないご意見を頂戴したいと考えております。

こちらは、教育委員会会議が終了後に引き続き、行いたいと思いますので、よろしく申し上げます。

教育長 南 順子

これは、すみません今、課長の方から話がありましたように、会議が終わった後、教育委員の皆様方から率直なご意見をいただけたらというふうに思います。

それでは続きまして、学校教育課お願いいたします。
中島課長。

学校教育課長 中島 幹晃

学校教育課からは、美東中学校が修学旅行で、長登銅山の学習を、世界にアピールということで東大寺に修学旅行で行った際に、奈良と美東の繋がりについて説明したというのを、NHKが特集をしてくれましたので、ご覧になった委員さんもおられるとは思いますが、この7月29日に県教委の移動教育委員会会議の中でも、この長登銅山学習については、県の教育委員さん方も視察をされているので、紹介されると思いますので、共有できたらいいと思います。8分ぐらいございますが、見ていただいたらと思います。

《動画視聴》

教育長 南 順子

美東中学校の子供たちの頑張ってる様子ですが、何か教育委員さんの方からご感想でもあればお願いします。

委員 松本 孝志

とってもいい取り組みだなと思いましたね。

ちょうど私が美東中におったときに、東大寺に行く、行って話を聞くということからスタートしたちょうど年だったので、これからどんどんいろんな活動に発展してるんだなあというふうに思いました。

子供たちすごい自信になったんじゃないですかね。
よかったですと思います。

教育長 南 順子

金子委員どうぞ。

教育長職務代理者 金子 明美

本当に自信になったなっていうのが子供たちの表情から読み取れました。

本当、何ていうかこれをまた、美祢の美東のよさということもプラスにあの子たちの自信、それから、次の何かチャレンジに繋がるなっていうそういう予感がしました。

教育長 南 順子

他に何か。

委員 谷岡 奈美子

知らない大人に話し掛けるのは、本当緊張すると思うのですがけれども、しっかり、しかも英語で話し掛けられて、さらにジオ学習も生きてっていうのは素晴らしい活動だなと思いました。

教育長 南 順子

井上委員さん、よろしゅうございますか。

委員 井上 敏雄

これは、今年からですか。

教育長 南 順子

奈良に行って、自分たちが学んだことを観光客に伝えるというのは、今年からですね。

委員 井上 敏雄

いいですよ。

見ていてすごいのは、生徒も凄い自信になると思いますし、できれば他の学校もなんかそういうことができればいいですよ。

美東だけじゃなくて、そういうことが本当に観光めぐりじゃなくて、修学に繋がるのが、他の学校でもできればいいかなと思います。

教育長 南 順子

ありがとうございます。

実はですね。私、山梨県に友達がいるんですが、その友達から7月10日にメールが届いて、美東中学校の修学旅行で郷土の魅力を英語で伝える実践をNHKで拝見してうれしくなりました。

奈良の大仏と地元の銅の生産を重ねて、自分ごととして、切実感を持って伝えるということがよい学びになっています。

しかもアウトプットは外国の方に直接発信、その反応を生徒が肌で感じ、次の学びへの意欲も喚起されて、ストーリー性を伴って学びが深まりそうで、今後の展開が楽しみでなりません。

良い学校ですね。云々ということで、山梨県にも富士山があるから、世界遺産の富士山を、美東中学校のように生かして総合的な未来志向の学びができたらいいなという感想を送ってくれました。

だから、全国版で放送もされたということと、それから、この前、藤高校長先生から聞いたときには、世界にも発信されたということでした。その内容は、具体的にわかりませんが、本当にすごい。子供たちの取り組みがですね。良い形で今、教育委員さん方がおっしゃってくださったように、本当に自信となり、生き生きとした美祢の学びとして、定着してくれることを望みます。

今ジオパーク学習もあります。神田課長さんどうでしょうか。

文化財保護課長 神田 高宏

ありがとうございます。

美東中学校は1年生で長登のことを学んで、2年生で銅山祭りでガイド活動をする。

そして3年生になって東大寺大仏殿に行くっていうのが今までの流れでした。去年ぐらいかな、藤高校長からは是非とも東大寺大仏殿で子供たちにガイドをさせたいというお話がありました。

それを受けまして、やはり、子供たちがしっかりと自分たちが学んだことをPRする、自分の考え、思いをしっかりと伝えるっていうのは非常に大事だと思ひまして、是非とも実施できたらということで、文化財保護課の方が窓口になりまして、東大寺の方にお話をさせていただいて、そういうことだったら東大寺でガイド活動をして良いとのご回答いただきました。

それをもって、学校の方に伝えましたら、是非やろうということで実施に至ったということです。

番組を見ても、凄くこの子供たちはすごい良い経験をしたなと思ひました。

特にガイドを断られたりするの、またいいなっていうのを感じたところです。

以上です。

教育長 南 順子

ありがとうございました。

本当にこの取り組み、こういう取り組みを他の学校にもぜひ広げていけたらと思います。

それでは、続きまして生涯学習スポーツ推進課、お願いいたします。

野村課長。

生涯学習スポーツ推進課 野村 一守

生涯学習スポーツ推進課からは、各種イベントについてということでイベントを2つほどご紹介させていただきます。

まず1つ目でございますが、mineto子どもキャンプでございます。

これは令和4年から始めておりまして、今年度4回目です。

実は昨日、26日の日曜日から始めておりまして、場所は秋吉台の家族旅行村、こちらの方で実施をされております。

小学生4年から6年生を対象にして、今年度30名の参加の申し込みがあったんですが、1名先週の金曜日でしたが、急遽体調不良ということでキャンセルがありまして、今29名が実際に参加をしてくれております。

3泊4日なのですけれど、1泊は、野営ということになっております。

暑い中でございますけれど、熱中症等々に気をつけながらやってもらっているという状況でございます。

それともう一つなのですけれど、皆様、お配りをしております、ちょっと青っぽいチラシがございます。

今度8月9日にラジオ体操みんなの体操会、これを宇部サンド美祢球場で行うようになっております。

これは、ユネスコ世界ジオパーク国内推薦決定記念という形で開催をしております。

先日、現地審査が終わりまして、来年、結果が出るという状況の中、市内挙げて盛り上げていこうということで、みんなでラジオ体操しましょうというところで行うようにしております。

8月9日6時から開会で、6時30分から体操が始まるというところで、これは全国にラジオで放送されるという内容になっております。

宇部サンド美祢球場の中の外野の芝生の上で、ピアノ生演奏で、指導はNHKの指導者で、岡本美佳さん、女性の方が前でお手本で体操していただけるというところで、300名程度を見込んでおります。

多くの方に参加をしていただきたいと思いますので、委員の皆様にもお声がけいただけたらと思っております。

生涯学習スポーツ推進からは以上です。

教育長 南 順子

今の件につきまして何かご質問等がありましたらお願いしたいと思います

がよろしいでしょうか。

ラジオ体操は先着順となっているので、是非、6時までにお越しただいて、朝のさわやかなひととき一緒に楽しんでいただけたらと思います。

それでは続きまして、文化財保護課お願いいたします。

神田課長。

文化財保護課長 神田 高宏

文化財保護課からは2件ご報告させていただきます。

まず1つ目が、西中国信用金庫からの寄附金贈呈についてでございます。

7月15日の火曜日に市役所本庁の応接室で西中国信用金庫様より寄附金の贈呈がありました。

西中国信金信用金庫では、秋吉台の自然を愛する会を組織され、日本最大級のカルスト台地である特別天然記念物秋吉台の自然保護や環境美化に寄与するために、様々な活動を行っておられます。

寄附については、平成12年を第1回として、旧秋芳町に寄附をいただいて以来、これまで9回にわたり総額39万8,133円を寄附していただいております。

これはクレジットカードの契約者の利用に応じて、カード会社からの報奨金を寄附に充てるもので、今回の寄附額は4万2,569円となっております。

今回の寄附は秋吉台の環境保全や啓発活動に充てたいと考えております。

2つ目ですが、長登銅山文化交流館の夏休み体験イベントでございます。

長登銅山文化交流館では、2つの体験イベントを開催いたします。

1つ目は、7月26日、一昨日ですが、鑄造で鏡を作ろうという体験イベントです。

昔の鏡は銅などの金属をピカピカに磨いて鏡として使っていました。

このイベントでは、専門員の解説を聞きながら、長登銅山文化交流館の、展示を見学し、その後、鏡の鑄型を自分で作り、金属を流し込んで磨き上げて、自分だけの鏡を制作します。

この鏡づくりは、初めての取り組みでありまして、参加者は2家族4名だったと聞いております。

2つ目のイベントは、8月23日の土曜日に火おこし体験とポンポラ飯づくりというイベントを開催いたします。

このイベントは古代の方法で火を起こし、おいしいポンポラ飯を炊き上げるというイベントとなっております。

参加費は大人3,500円、子供2,500円となっております。

文化財保護課からは以上です。

教育長 南 順子

今の報告につきまして、何かご質問があれば承りたいと思います。

よろしいでしょうか。

それでは世界ジオパーク推進課お願いいたします。

世界ジオパーク推進課長 神田 高宏

世界ジオパーク推進課からは、ユネスコ世界ジオパークの新規認定審査についてご報告させていただけたらと思います。

先日の7月の8日から12日の5日間にかけて、ユネスコ世界ジオパークの、新規認定の審査が美祿市でございました。

それについてご報告させていただけたらと思います。

まず1日目ですが、まさにこの会場に、審査員を2人を迎えて市長の歓迎挨拶がございました。

市長もこのときは英語で挨拶をされております。

その後、オープニングミーティングに入るわけですが、このときも、スタッフはみんな英語で紹介等をしております。

この英語で喋ったというのが、特に中国の審査員からは非常に評価が高く、中国では首長の方々が母国語ではない英語でスピーチされるっていうのは非常に珍しい、非常に良かったっていうふうにおっしゃられておりました。

オープニングミーティングの後はカルスターでの意見交換となっております。

ここでは、ジオガイドが自分のいつもの活動を紹介しております。

ここでも私もびっくりしたんですけど、ガイドさんが英語でしっかりと自分の活動を紹介しておられました。

それも凄くよかったですと思います。

こちらはですね、山大の先生が岩石販売に代わるお土産品の開発ということで、人工の鍾乳石を開発していることを、審査員の方に紹介しています。

これは1日目の終わりですが、秋吉台をバックに記念撮影、人数が結構多くございますが、日本ジオパーク委員会の委員さんとか、ユネスコ世界ジオパークを目指している日本のジオパークの方々も視察に訪れられておりました。

ここから2日目になります。

まずは、いつも行っている当日受付ジオツアーを体験していただいております。

ここでも、ジオガイドがガイドしております。

ジオガイドは英語を交えながら非常に解りやすい説明だったと思っております。

秋吉台上でもガイドさん、それぞれが、自分たちで工夫したアイテムを使って、面白くわかりやすい紹介しております。

ツアーが終わりましたら、次は帰り水の室内ジオツアーを体験していただきました。

秋吉台上は非常に暑いので、帰り水まで歩いていくのは非常に辛い。

脱水症状や熱中症になってはいけないので、室内で秋吉台の価値を知ってい

ただくツアーになっております。

ここでは特に秋吉台帰り水の逆転構造、それがどうやってわかったのなど、スライド等を使いながら説明しております。

そのあとは秋吉台科学博物館に移動いたしまして、博物館の改修特に秋吉台の石灰岩の国際的価値を今後どういうふうにして示し、わかりやすく紹介していくということを紹介しております。

そのあとは、美祢市観光協会で販売している、秋芳洞の未公開部分のケイビングツアーを体験していただきました。

秋芳洞を含む秋吉台の地下水系がラムサール条約湿地に登録されております。

地下水系の仕組みや、生態系を紹介しながらツアーを行っております。

この日は秋吉台国際芸術村のサンセリテで夕食を兼ねた地域住民の方との意見交換会を行っております。

ガイドさんとの意見交換会、またスライドにある北河内神楽舞保存会の皆さんとの意見交換会というのもございました。

この神楽舞も、サンセリテの薄暗く非常に音も響く会場でして、何か幻想的で私がこう言ったら失礼ですけど、本当にとっても良い舞でした。

舞のあとは是非ともこの人たちとも意見交換がしたいということで、予定はしていなかったのですが、この神楽舞の団体の方との意見交換も行っております。

これは、3日目になります。

3日目は、まず長登銅山文化交流館に行って説明を聞いております。

ここでは、長登銅山が国際的に見てどういった位置付けになるのか、銅の生産技術の伝来、また国内的に見て長登銅山にどういうふうな価値があるのかというところを、伝えております。

そのあとは、別府弁天池の近くの古民家の「アオイロ」に移動しました。

ここでは、別府の養鱒場で育てているマスを使ったマスバーガーまたマスティックを、昼食で提供しております。

そのあとはですね、別府弁天池のジオツアーです。

ここではですね、なぜここでこんな綺麗な水が湧いてくるのか。

また、その水の使い方ですね、農業用水として使ったり、飲料水として使ったり、さらに水を使うにあつたての昔からのを伝えました。

また、ここでもう一つ重要なのが、別府念仏踊りです。水の恵みに感謝して、こういった文化もあるんだよっていうのも伝えております。

審査員からも、この別府弁天池については非常に評価が高く、地質的なこともわかる、人の生活もわかる。また、別府念仏踊りという文化的なこともわかる素晴らしいサイトという評価がございました。

そのあとは、別府弁天池でマスバーガーを開発した方たちとの意見交換を行いました。

そのあとは、江原ですね。江原は上から見るだけの予定でしたが是非行って

みたいということになりました。これは吸い込み穴の方に歩いて行っている写真です。

ここでも偶然、地域の方がいらっしゃって、そこでいろいろな話が聞けて、とてもよかったですと思います。

この日はですね、おふく道の駅で夕食を兼ねた意見交換を行っております。

この日は市内で働かれているベトナムの技能実習生の方をお招きいたしまして、ベトナムのダンスを披露していただきました。

審査員はこの方たちとの意見交換も行っております。

また、地域の企業の方、右上の方は一昨年かな、この子たちが中学校3年生のときに、ジオパークの全国大会で発表した子供たちなんですけど、その子たちがジオパーク活動をとおして、自分たちがどういうふうな思いになったか、地域のことをどういうふうに見るようになったか。自分たちの地域をどうしていきたいかっていうことを、審査員の方に伝えたりしております。

ここから4日目になります。

これは事務局長が美祢市の教育の現状について、英語で話されているところになります。

非常に滑らかな、スピーチでした。

この日は、ちょうど伊佐中に大分県の姫島中の子供たちが交流学习ということで訪れていらっしゃいました。

この交流学习を審査員と一緒に視察しました。

ジオパークの中の教育に関するネットワーク活動を見ていただいております。

その後は、大嶺炭田のエリアに移動いたしました。

ここでもジオガイドが、荒川水平抗の歴史やどうやって石炭ができたか、など説明したのですが、一番良かったのは、石炭というのは二酸化炭素を出すとか負のイメージもあるかもしれないけど、自分たちの生活はそういったものを活用しながら、成り立ってきた、今後もしっかりと大切にしていきたいという、自分たちの思いを伝えられたのはとてもよかったなと思っております。

この日の昼食はですね、森の駅で、とっております。

日本の伝統的な夏の文化というか、そうめん流し体験をしてもらおうということで、森の駅の方たちをお願いしてそうめん流しを用意してもらったり、スイカ割りも、体験していただきました。

スイカはみんなで美味しくいただいております。

そのあとはですね、桃ノ木の露天掘跡の方に移動いたしております。

ここは、昆虫化石が非常によく出る地層となっております、真ん中3人いらっしゃるんですけどその右側が今現在、福井県立大学の恐竜学部、今年できた恐竜学部の教員なんですけど、この方が美祢層群の昆虫の研究をずっとされてます。

この方は山口大学の卒業なのですが、その学生の頃からこの昆虫化石を研

究しています。

山大卒業後は、九州大学の大学院、パリの博物館の方でずっと昆虫化石の研究をされてます。

この方にも来ていただきまして、昆虫化石を通した美祢層群の国際的価値というものをしっかりと伝えていただきました。

こちらは最後の意見交換ですね、市長と両審査員とで、記念撮影をされています。

これは最後、全員での記念撮影となります。

もうこのときはですね、私たち事務局が非常にほっとしているところになります。

この5日間の審査委員からの感想といたしましては、多くの場所を巡り、多くの関係者に会って話を伺うことができたおかげで、しっかりと審査することができた。

事務局をはじめ関係者の調整、関係者の調整に感謝する。

地質と人々の暮らしの結びつきが強く、ジオパークは美祢市の地域振興に適したツールであると感じた。

ぜひ活動を続けて欲しい。

地域の方々が誇りを持って活動されており、その活動をジオパークの職員が調整し、コミュニティ同士の橋渡しをしていることが素晴らしい。

様々な場所で保全と活用の両方をしっかりと実践していることを感じたなどの感想をいただいております。

今後ですが、9月にチリで行われるカウンスル会議で今回の現地審査の内容が審査されます。

その中で認定、保留、見送りのいずれかの結果がユネスコ執行委員会に勧告されます。

そのあと、来春に行われるユネスコ執行委員会で結果が決定する予定となっております。

ジオパーク推進課からは以上です。

教育長 南 順子

大変ご心配でした。

5日間の審査といえども、その事前の準備、当日の大変なご心配、また後始末といろいろありますけれども、本当はパーク推進課が一丸となってがんばってくれました。また局長さんもいろいろご心配でございました。

英語でのスピーチ等、本当にみんなが一丸となって取り組んだこの審査でございましたけれども、何かご覧になられて教育委員の皆様方から、感想でも結構でございますので、ありましたらお願いできたらと思います。

谷岡委員さんも本当お疲れでございました。実際に英語でガイドされてたのですが。

委員 谷岡 奈美子

みんなはしてないのです。一部だけなんですけれども、教育委員会の皆様のご協力をいただき、ALTの先生にもご指導いただきまして、ジオガイドみんなが当日出演するガイドは練習をさせていただきました。

ありがとうございました。

教育長 南 順子

実際に審査はどうでしたか。

ご感想とかもしあれば。

委員 谷岡 奈美子

もうちょっと緊張してあんまり覚えてないのですけれどね。

学識顧問の先生ですとか、博物館の専門員さんですとか、あとジオパーク推進課の課長さんとか、専門委員の方とかいっぱい引き連れて行かせていただきました。本当にそれを生かして、いっぱいやらせていただきました。

いつもどおりのガイドを披露できたのではないかなとは思っております。

教育長 南 順子

ありがとうございました。

本当に大変ご心配でございました。

ありがとうございました。

委員 松本 孝志

準備、大変ご苦労様でした。

素晴らしいなと思いました。

改めて見て、美祢市の各地域にいろいろなこう見るべきところとか、人々の活動があって、それをこのジオパークというのを通じて上手く引き出されているなということを感じいたしました。

今の見ていてとても楽しかったです。

ありがとうございました。

一つそれで北河内神楽というのは、美東ですか。

赤郷の北河内ですか。

あそこ神楽があったのですね、僕はそれを初めて知りました。

そうなのですね、勉強になりました

教育長 南 順子

はい、ありがとうございました。

北河内神楽がある井上さん、どうでしょうか。

委員 井上 敏雄

あれはいいですよ。

教育長 南 順子

地域の方で実際に踊ってらっしゃる方は。

委員 井上 敏雄

一つの集落なのですけれど、保存会の方が定期的にずっと活動されてて、当時一旦切れたんですけれども、また復活して。

小さい子供がずっとやっているのいいですね。本当、後継者が続くということがやっぱりこれは大変大事なことなのでですね。

教育長 南 順子

はい、ありがとうございます。

ご感想でもあればいいですが。

教育長職務代理者 金子 明美

事前の準備、それから当日ものなのですけれど、本当、それぞれの立場で美祿市の良さ、そして、しっかり伝わるような工夫がされていて、本当に5日間凝縮された時間であったなあというふうなことを思いました。

ちょっとMYTの方でも私も見させていただいたのですけれど、そしてガイドされる方、それから一緒に対応される方の表情がとても明るくて生き生きしておられて、なんかそういうものも審査の方の心を打ったのではないかなあと。

あと、おもてなしっていいですかね。そういうことも含めて、本当に一生懸命されておられるなっていうのが画面を通して伝わって参りました。

本当に大変お疲れでございました。

教育長 南 順子

いろいろご意見ありがとうございます。

最終的には来年の春ですかね。

結果が決まるということですがすけれども。

大変ご心配でございました。

ありがとうございます。

7 教育委員会からの提案及び意見

教育長 南 順子

それでは一応、今、各課からの協議報告等は終わりましたけれども、教育委員の皆様方から何か提案、またご意見があれば承りたいと思いますけれども、

よろしいでしょうか。

じゃ、一応これで事務局の方にお返しして、後に、申しましたけれども、この後、適正配置適正規模のスケジュールにつきまして、また説明の方をさせていただけたらと思います。

では、一旦事務局の方に、お返しいたします。

8 次回の教育委員会会議の開催予定

事務局長 千々松 雅幸

それでは、すみません。

8月の定例会議についてであります。

8月の教育委員会会議を8月26日火曜日13時30分からこの301号会議室で行いたいと思いますが、ご都合よろしいですか。

<全員了承>

閉会

事務局長 千々松 雅幸

以降の予定については、記載のとおりであります。

それでは以上をもちまして、7月の教育委員会会議を終わりたいと思います。

どうもお疲れでございました。

(午後3時30分終了)

令和 年 月 日

教育長

委員

委員

会議録作成